

新城地域協議会だより 号外 令和元年8月1日 高齢化社会対策実証実験事業 特集号

回覧



平成29年度より、新城地域自治区(新城小学校区)で高齢化社会対策事業として、2つの実証実験事業が実施されたことをご存じでしょうか。今回は、平成30年度に実施した実証実験結果の概要についてお知らせいたします。**なお、この2つの事業は、今年度も実施しています。**

また、紙面スペースの関係で、載せられなかったアンケート結果等については、市のホームページに掲載いたしますので、そちらもぜひご覧ください。インターネット検索画面で、『新城地域自治区』と検索してください。

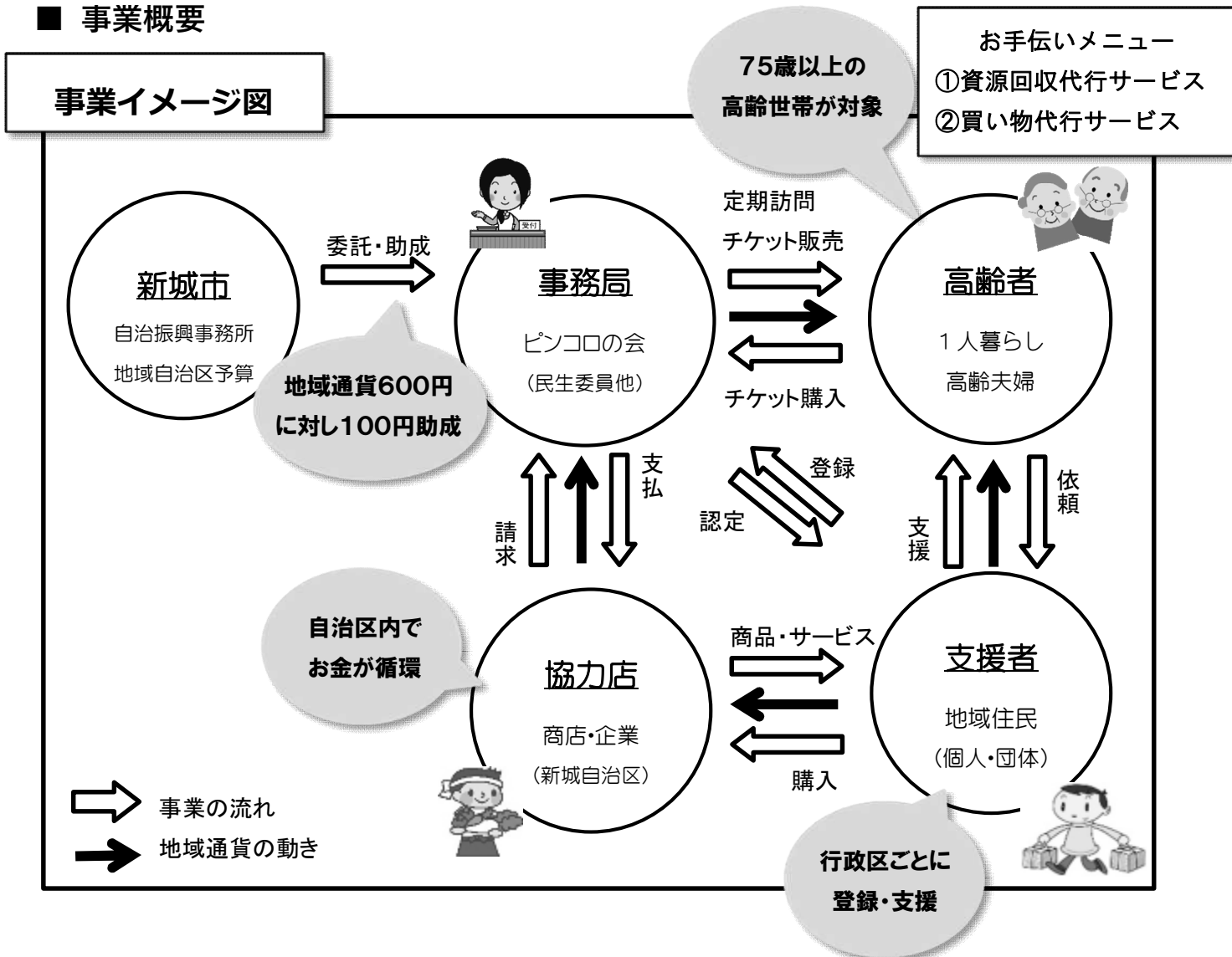
高齢者日常生活支援事業 - しんしろお手伝いチケット -

■ 事業目的

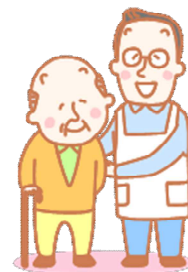
いま、新城地域自治区では、高齢化の進行に伴い、高齢世帯が増加しています。高齢世帯のお宅では、買い物やゴミ出しなど、日常生活において何かと不便が生じます。そうした困り事は、これまで隣近所の助け合いの中で解決してきましたが、高齢化率の上昇に伴い、支える側と支えられる側の双方に支障が生じてきています。

そこで平成29年度より、今後も地域で継続的な助け合いが行われるように、地域通貨を媒介させた助け合い制度が始まりました。利用者からは「ありがたく、この事業に感謝しています」との声も寄せられております。

■ 事業概要



■高齢者日常生活支援事業 -しんしろお手伝いチケット- 実施結果



支援者（サポートスタッフ）

サービス(資源回収代行・買い物代行)を希望する高齢者のお手伝いを実施していただく方です。
平成29年7月より、民生委員による声かけや回覧等で支援者の募集を行いました。

支援者登録数 34名

かつてこの地域にあった、隣近所における助け合いの精神は現在でも続いていることがわかりました。今回ご登録いただいた支援者数が、事業最大の成果であると考えます。

～ 支援者(サポートスタッフ)からいただいたアンケート結果 ～ 回収率 約76%

この事業を知ったきっかけは？ ①昨年度から継続して登録 15名 ②民生委員に聞いて 13名

来年度も登録していただけるか？ ①登録する 22名 ②検討中 1名 ③登録しない 2名 ④無回答 1名

実際に支援をしたか？ ①支援した 6名 ②支援依頼はなかった 19名 ③無回答 1名

サービスメニューの追加(可燃ゴミ運搬代行・15分サポート)についてのご意見

- ・2年登録させていただきましたが、依頼もないので今年はやめさせていただきます。このような事業はとても良いと思いますので是非つづけて下さい
- ・TV、DVD等、ソフト面で協力できれば(15分サポート)
- ・15分サポートについては、出来る範囲を具体的に例示する必要があると思う
- ・私のできる範囲でお手伝いしたいと思います
- ・高齢者に地区の会員名簿を渡しておくとい
- ・良いことだと思います
- ・(15分サポートについて) 依頼者との立ち話の中から生まれてくる仕事があると思います。
- ・特別に問題ありません出来る範囲で喜んでお手伝い致します。
- ・高齢者、一人暮らし、障がい者の方等、お手伝いチケットのピーアールを強く望む
- ・燃えるゴミの運搬代行は資源回収の代行と比較すると割高に思える。



実証 結

※同趣旨のご意見については省略させていただきました。

利用者（利用条件 75歳以上の独居又は高齢世帯の方）

日常生活支援を依頼する高齢者の方です。対象となる高齢者の方に、民生委員さんからこの事業のことをご紹介いただき、この事業を利用したいという高齢者の方に、「しんしろお手伝いチケット」を販売いたしました。

利用者数 11名

利用者の属性 全員 80歳以上 女性 8名 / 男性 3名

平成29年度の利用者は8名で、平成30年度は11名と増加しています。微増ではありますがこの事業の必要性、需要の拡大が想定されるのではないのでしょうか。

また、以下のアンケートのとおり事業継続を希望する利用者の声もあり、セーフティネットとしての重要性もあり、今年度も継続を決定しました。

～ サービス利用者からいただいたアンケート結果 ～ 回収率 約90%

この事業を知ったきっかけは？ ①昨年度から継続 5名 ②民生委員から聞いて 5名

今後も利用したいか？ ①利用したい 10名

希望する新たなサービスメニューは？ 送迎サービス 1名

事業に関するご意見 ありがたく、この事業に感謝しています！

10歳位若い友人に相談すると解決して下さる。困ったことを近所の人に相談すると必ずいい意見をくださる。



載せきれなかったアンケート結果等については、ホームページに掲載しました。ぜひご覧ください！

■高齢男性外出誘発事業 -しんしろまちなか映画祭 2019- 実証実験結果

事業目的・事業概要は裏面をご覧ください

来場者数

①上映会					②展示会	
開催日	タイトル	来場者数	販売枚数	来場率	開催日	来場者数
2/2	君よ憤怒の河を渉れ	213人	264枚	80.6%	2/1	40人
2/3	人生フルーツ	328人	394枚	83.2%	2/2	165人
2/3	ラ・ラ・ランド	235人	271枚	86.7%	2/3	323人
	計	776人	929枚	83.5%		528人



アンケート結果

アンケート回収枚数 計 637枚 回収率 約 82%

回収内訳【君よ憤怒の河を渉れ 194枚・人生フルーツ 286枚・ラ・ラ・ランド 156枚】

※ その他 1枚



高齢者の年代別来場者数

順位	男性			女性		
	年代	回答数	率	媒体	回答数	率
1	70代	77人	41.4%	70代	141人	32.0%
2	60代	47人	25.3%	60代	139人	31.6%
3	80代	19人	10.2%	80代	34人	7.7%

実験 果



高齢者の地区別来場者数

順位	高齢男性（60代～）			高齢女性（60代～）		
	地区	回答数	率	地区	回答数	率
1	新城	46人	31.0%	新城	104人	44.1%
2	東郷	26人	17.9%	千郷	44人	14.0%
3	千郷	21人	14.5%	東郷	42人	13.3%



高齢者が外出したいと思うイベント

順位	高齢男性（60代～）			高齢女性（60代～）		
	イベント	回答数	率	イベント	回答数	率
1	映画	70人	18.9%	映画	161人	23.1%
2	落語	52人	14.0%	音楽	123人	17.6%
3	音楽	49人	13.2%	落語	99人	14.2%

来場した高齢者の同伴者

順位	高齢男性（60代～）			高齢女性（60代～）		
	世帯	回答数	率	世帯	回答数	率
1	夫婦	67人	46.2%	友人	119人	39.7%
2	1人で	59人	40.7%	1人で	90人	30.0%
3	友人	14人	9.7%	夫婦	60人	20.0%



高齢男性外出誘発事業 — しんしろまちなか映画祭2019 —

■ 事業目的

新城地域自治区（新城小学校区）は、市の中心部でありながら、高齢世帯率が高く、上昇傾向にあります。一般的に高齢世帯は、家に閉じこもりがちになりやすく、将来的に認知症の発症リスクの増加や日常生活の助け合いの喪失が懸念されます。既に各行政区においては外出促進の機会として、公民館活動やミニデイなどを実施しているところですが、現場の方たちの声から、高齢男性の参加率が低いことがわかりました。話は変わりますが、新城地域自治区（新城小学校区）には、昭和30～40年代頃、2つの映画館があったことをご存知でしょうか。新城駅前に新富劇場、中町交差点付近には昭和映画劇場という2つの映画館があったそうです。また、この頃のまちなかは新城銀座と呼ばれるほど、多くの人々が訪れ、賑わいがありました。この頃の話、特に映画の話題になると団塊世代の高齢男性の方たちの目が輝き、饒舌になります。そこで、高齢男性の外出促進を目的として、このしんしろまちなか映画祭を新城地域自治区予算事業として開催いたしました。

■ 事業概要



『しんしろまちなか映画祭2019』 平成31年2月2日（土）～2月3日（日） 2日間で3本上映
開催場所 新城文化会館小ホール

2月2日（土）上映作品

上映作品 「君よ憤怒の河を渉れ」

1976年 角川 151分
監督：佐藤純彌
出演：高倉健／中野良子／原田芳雄

高倉健が無実の罪を着せられた現職検事を演じるサスペンスアクション映画。東京から北海道へ500kmに及ぶ逃亡を続けながら、自分を陥れた真犯人の謎にせまる。2017年には、ジョン・ウー監督によるリメイク作「マンハント」が公開され話題となった。



2月3日（日）上映作品

「人生フルーツ」

2016年 東海テレビ放送 91分
監督：伏原健之
出演：津端修一／津端英子

高蔵寺ニュータウンに50年間暮らす90歳の夫と、87歳の妻を追ったドキュメンタリー作品。敗戦から高度成長期を経て、現在に至るまでの2人の生活から、日本人があきらめてしまった本当の豊かさを見つめなおす。ナレーションは、過日逝去された樹木希林さんが担当している。



「ラ・ラ・ランド」【字幕版】

2016年 新日本 128分
監督：デミアン・チャゼル
出演：ライアン・ゴスリング／エマ・ストーン

第89回アカデミー賞、最多6部門受賞!! 女優の卵とジャズピアニストの恋のてん末を、華麗な音楽とダンスで表現するラブストーリー。観るもの全てが恋に落ちる、極上のミュージカル・エンターテインメント



『関連企画 ～このまち、この映画～ しんしろまちなかギャラリー』

令和元年1月31日（金）～2月3日（日） 3日間開催 開催場所：新城文化会館 展示室

映画祭の盛り上げと映画を見終わった高齢男性が、昔を懐かしみながらお話できる場をつくるために企画



■協力：佐々木順一郎氏（とよはしまちなかスロータウン映画祭実行委員会顧問）、しんしろ城下町の会（H31.3月に解散）

発行：新城自治振興事務所 担当：川合 一也（かわい かずや）

【お問合せ】新城市字東入船115 新城市役所本庁舎3階

電話：0536-23-7697 FAX:0536-23-2002 メール：shinshiro-jichi@city.shinshiro.lg.jp